

## 女性顧客のニーズにいち早く応えられる体制の実現

### ▶デザイナーや企画系スタッフとして活躍

当社では女性従業員が企画系部門に10名、そのうちテキスタイルデザイナー1名、企画配色スタッフ5名、企画営業4名、総務系部門に3名、現場加工部門に1名在籍しています。当初高級婦人服地の染工場としてスタートしましたが、平成18年頃より下請加工業者としての形態から、企画から製造販売までをトータルに提案するヨーロッパスタイルを取り入れたビジネスモデルへと方向転換しました。これにより企画系部門の従業員を重点的に採用し、現在は芸大や美大出身の従業員が多く在籍しています。

### ▶将来的には女性管理職登用を目指す

レディースアパレルメーカーが顧客であり、先方のデザイナーも約90%が女性のため、女性同士での折衝のほうがよりスムーズであるとともに、実際に利用する女性の立場からの視点や感性により、ハイセンスなデザインを提案しています。このため、先方より指名で依頼を受けるなど顧客との取引に大きく寄与しています。企画デザインはもとより、営業においても今後さらに女性活躍の場が増えていくと予想されます。現在女性管理職はいませんが、今後は性別に関係なく登用していく意向です。

### ▶女性活躍を支える制度や活動について

現在産休を取得している企画系部門の女性が、平成28年4月に復帰予定です。当社は従来から育児休業制度を設けていましたが、実際に利用が見られるようになったのは最近で、共働き世帯の増加が背景にあります。これまでの利用者は2名ですが、今後も貴重な戦力として活躍する従業員に積極的に利用してもらえよう、受入体制のさらなる充実を目指していきます。

## 株式会社日興染織

プリント服地の企画・製造・販売

住所 京都府城陽市久世荒内113  
電話 0774-54-1100  
資本金 50,000千円  
従業員数 44名(男性30名、女性14名)  
代表取締役社長 安田 健一 (ヤスタケンイチ)  
<http://www.nikko-print.co.jp/>



**POINT** 女性が長く活躍できる制度の構築へ  
長いキャリアプランを視野に入れた、働きやすい体制を構築しています。

## 業務改善と制度整備により働きやすい職場へ

### ▶業務効率化と情報共有化に貢献

当社では29名の女性従業員の内、6名が役職に就いています。そのうち取締役の総務担当の女性は、約20年前に入社し、総務・経理業務を兼務しつつ、給与計算システムや販売管理システムの立ち上げおよびIT化推進の牽引役・中心的役割を果たしてきました。取締役就任後も、総務・経理業務に加え受発注や生産管理業務の責任者も務めています。この結果、業務効率が飛躍的に向上し、各業務がスムーズに遂行されるようになりました。また、様々な顧客の細かなニーズに対応すべく、IT化推進により各システムを効果的に設計したことで、担当者不在でも業務が滞ることなく進み、情報共有化の促進に繋がりました。

### ▶様々な取り組みにより世代伝承の仕組みを構築

応対マナーや業務スキルについては、社内・社外研修や講師による勉強会を実施し、さらに世代間の活発なコミュニケーションの場を設けることで、世代伝承の仕組みを構築しています。今後は、対話を主体とするコミュニケーションを重視し、一人ひとりの立場や事情を考慮に入れながら、仕事の考え方や業務の伝承をしていきたいと考えています。

### ▶誕生日休暇制度の実施

上述のIT化推進により、従業員が有給休暇を取得しやすくなりました。また、原則として残業はなし、17時退社(子どもが幼児の場合)、定時退社日の創設(第一・第三水曜日)を具体的な制度として取り組んでいます。さらに、子育て支援の取り組みのうち、誕生日休暇制度を実施しており、京都府より表彰をいただきました(第4回子育て支援表彰)。この表彰の効果は大きく、これをきっかけに入社を決めた女性社員もいます。今後も、従業員満足度調査などを通じて社員の声を聴きながら、さらに完成度と満足度を高めていきたいと考えています。

## 株式会社ユー・エム・アイ

工業用合成樹脂製品、アルミ製品を素材とする精密機械部品加工

住所 京都府久世郡久御山町林高黒1-6  
電話 0774-44-5151  
資本金 50,000千円  
従業員数 149名(男性120名、女性29名)  
代表取締役社長 植村 浩典 (ウエムラヒロノリ)  
代表取締役会長 植村 敏彦 (ウエムラトシヒコ)  
<http://www.umi-inc.co.jp/>



**POINT** 働きやすい職場環境と  
中間管理職の成長  
「縁があって入社した社員やその家族を大切に」という社長の意向のもと、仕事のやりがいを感じ、働き続けることができます。

## 女性社長自らが環境を整備することで活躍の場を拡大

### ▶女性社長就任を機に女性管理職が複数誕生

当社は手芸用品を取り扱っています。平成23年4月に女性が代表取締役社長に就任したのを機に、女性管理職が複数誕生しました。新製品の企画開発の主業務は女性ならではの目線と感性を必要とすることから、ウェア企画室長をはじめ、リッチモア企画室長、テキスト制作室長の3名が、女性管理職として計30名(内女性25名)の商品企画部の中枢を担っています。

### ▶女性社長自らが制度を利用することで退職する社員が減少

それまで女性社員は結婚を機に退職するのが一般的でしたが、専門的な知識とスキルを要する業界内において、こうした人的損失は計り知れないと社長は認識し、様々な制度改革に取り組んでいます。例えば上記のように女性管理職を登用したほか、産休制度については社長自らが積極的に利用するなど強力な推進力となり、結果として退職社員の減少に繋がっています。この背景には、社長自らの「制度とは用意だけではなく、利用することが重要である」との考えが根底にあります。

### ▶「在宅勤務制度」の運用を開始

具体的な制度改革として、平成27年11月より「在宅勤務制度」を社内において制度化し、運用を開始しています。これは育児やメンタルヘルス療養などに対応するために開始した制度です。まだ利用者はいないものの、利用取得者を見据えて自宅と会社のPC環境を同一にすべく、グループウェアシステムもすでに導入しています。今後は、育児休業制度について男性社員も同様に取得することができる職場環境を整備していきたいと考えています。また、メンタルヘルスケアについては社長自らが将来カウンセリングなどの資格を取得する計画もあります。

## ハマナカ株式会社

縫い糸・手編毛糸卸売

住所 京都府京都市右京区花園藪ノ下町2-3  
電話 075-463-5151  
資本金 50,000千円  
従業員数 145名(男性57名、女性88名)  
代表取締役社長 濱中 知子 (ハマナカトモコ)  
<http://www.hamanaka.co.jp/>



**POINT** 制度は用意するだけでなく、  
利用することが重要  
社長自らが行動し、環境を整備しています。

